

Kekst CNCは、世界規模でサービスを提供している戦略的PRコンサルティング会社です。アジア地域では、グローバル・ネットワークの重要な拠点として、2004年に日本オフィスが設立されました。

KEKST  
CNC

2018年10月には、1970年に米国で設立されたKekstと、2002年にドイツで設立されたCNCの2社が統合し、Kekst CNCとして新たなスタートを切りました。

近年、社会や経済はこれまで以上に急激な変化を遂げています。ステークホルダーからの信頼を得るためには、ビジネスにおける課題を解決へと導き、さまざまな局面で訪れるチャンスを有効に生かすことのできる、総合的な広報的コミュニケーション戦略が必要不可欠です。Kekst CNCは、独自のリサーチに基づき収集したデータを客観的に分析したうえで、緻密な広報戦略を練り上げ、グローバル企業や組織のリーダーの経営目的に沿ったPR戦略をご提案しています。

Kekst CNCは、米国、スカンジナビアを含むヨーロッパ、アジアと中東に、下記12拠点をもち、250人以上の経験豊かなコミュニケーションの専門家からなるグローバルチームが、さまざまな企業、政府、団体に広報戦略のアドバイスを提供しています。

- 北米地域： ニューヨーク
- ヨーロッパ地域： ロンドン、ミュンヘン、ベルリン、フランクフルト、ブリュッセル、ストックホルム
- アジア地域： 東京、香港、ソウル
- 中東地域： ドバイ、アブダビ

Kekst CNCは、マーケティング・コミュニケーション分野で世界第3位のホールディング・カンパニーであるPublicis Groupeの一員です。

Kekst CNCは、以下のサービスを中心に、広報戦略を提供しています。

- M&A（企業統合・買収時における）コミュニケーション対策
- 株主アクティビズム（「物言う株主」とガバナンス（企業統治）のコミュニケーション対策
- IR（投資家向け）コミュニケーション対策
- IPO（新規公開株時における）コミュニケーション対策
- 広報上のクライシス対応とリスク対策のアドバイザー
- 企業再建、人員削減に関するコミュニケーション対策
- 企業改革、従業員エンゲージメント（雇用・定着促進）に関するコミュニケーション対策
- パブリック・アフェアーズ、規制関連に関するコミュニケーション対策
- 訴訟時における広報上のコミュニケーション対策
- 企業ポジショニング戦略とレピュテーション・マネジメント
- デジタル/ソーシャルメディアの戦略アドバイザー

Kekst CNCの日本オフィスは、同社におけるアジア初の拠点として、2004年に東京で設立されました。以降、さまざまな分野において、100社を超えるグローバル企業や日系企業、各種団体に広報戦略を提供しています。特にM&Aコミュニケーションに強みを持ち、これまでに日本企業を取り扱った重要な取引案件では、買収側、またはターゲット側のコミュニケーションアドバイザーとして、グループ全体で50を超える案件に携わってきました。

東京に在籍するコンサルタントは、企業、ジャーナリズム、学界出身者のほか、国内系・外資系PR会社における豊富な経験を有しています。世界各国での居住経験で培われたバイカルチャリズムを生かし、日・英のバイリンガルとして、国内外の経営リーダーに、広報戦略のアドバイザーを提供しています。